桑名市立多度学園
たどっ子だより
令和８年10月19日
No.28

「秋」いっぱい！

①スポーツの秋！後期課程「体育的行事」



１日延期となり、私は市校長会の役として、長野市での研究大会へ参加せねばならず、「水運びはうまくできるだろうか」「大縄は練習の成果を発揮できるだろうか」と想いを巡らし、後ろ髪をひかれながら特急しなの号に乗車した次第です。教頭先生から体育的行事の様子を聞かせてもらい、まさに、スローガン「燃やせ情熱 輝け青春（アオハル） つなげ笑顔のバトン」を体現する素晴らしい行事になったのではないかと思いました。



開会式から、隊形移動がきびきびし、これから始まるぞという意気込みを感じました。競技「障害物・借り人リレー」「スーパー玉入れ」「水運び」では、競技の難しさに苦戦しながらも、応援に力が入りました。そして、学年全員リレーでは、どれだけ差があっても、一人一人が自分にまかされた区間を仲間が渡してくれたバトンを握りしめ、精一杯走る姿が本当にかっこよかったです。「大縄」では、どのクラスもステキな団結力が見られました。失敗しても引っかかっても笑顔で時間内精一杯チャレンジを続ける姿に温かい絆を感じました。



一生懸命な姿はもちろん、自分たちの体育的行事を「自分たちで運営するんだ」「自分たちで盛り上げるんだ」という意気込みに感動した１日となりました。生徒会や実行委員・学級役員は教員に頼らず自分たちでてきぱきと楽しそうに運営していました。係外の生徒たちも、自分たちのクラスだけでなく、先輩や後輩にあたたかいエールを送ったり、自分たちで円陣を組んで気持ちを高めたりする姿が随所に見られました。





９年生で１名けがをした生徒があったと聞きました。精一杯の中でのけがで、痛さとともに残念さもあったと思いますが、１日も早い回復を願っています。

　保護者や地域の皆様には、駐車場等でいつもご協力いただきありがとうございます。また、１日延期になったにもかかわらず、大勢の方々にご観覧いただきありがとうございました。



































